

<処遇改善加算>職場環境等要件の取組内容について

特定非営利活動法人 ADDS/江戸川区発達相談支援センター

	要件項目	当法人の取り組み
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	定期的な会議の開催と資料により周知している
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	時短制度の導入、育児介護休暇の充実により幅広い層の人材採用を行っている。
	職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	保育士等の実習の受け入れや地域向けイベントを開催している。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士等の取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	児童発達支援管理責任者向けの研修など、一定の実務経験がある職員に対して積極的に研修受講を促している。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	半年に1回定期面談を行っている。
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	短時間正規職員制度を導入している。 条件が合致した場合に、非正規職員から正規職員への転換を行っている。
	有給休暇が取得しやすい環境の整備	担当する個別支援が入っていない日を設けることや、代行ルールを定めている。
腰痛を含む心身の健康管理	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	安全管理・衛生委員会の設置やマニュアルの作成を行っている。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	社内SNSツールの活用やプログラムのICT化、トランシーバーの設置をしている。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	社内SNSツールの活用により情報共有がしやすい工夫を行っている。

やりがい・働き	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善	週に1回のMTGや日々のチームごとの振り返りの時間を設けている。
がいの醸成	利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	定期的に支援方針や理念の共有を行う会議を開催している。
	支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	定期的に事例検討を行っている。

R6年4月時点